

ひと ひと

女と男の情報紙

笑がお



毎年届く笑顔

お正月になると楽しみにしていることがある。

それは、笑顔いっぱいの可愛い女の子の写真が載っている年賀状。

生後1年・2年・3年……と、確実に成長しながら笑顔振りまいている。

私の教え子の娘だ。

教え子の彼は中1のときから、気になる存在だった。

母親の再婚と新しい父親の出現に、なにかしらいらだっていた。

少しの言葉に反応し、クラスメートとの喧嘩がたえなかった。

その彼も3年間で確実に成長し、高校・大学へとすすんでいった。

節目節目には、連絡をくれたり、町でばったり出会ったり、突然私の新居に現れたり……。

その教え子とのつながりは不思議と続いた。

「俺、結婚するんだ！」と、とびきりの笑顔の彼女の写真をおくってくれたりもした。

その彼が、結婚し、今は父親。

介護職について頑張っている。大変な仕事を選んだと思うが、彼には似合っている気がしている。

つっぱっても、心優しく、人を傷つけて落ち込んでいる姿を私はしっかり見てきたから。

可愛い女の子の笑顔を毎年見るたび、とても幸せな気分になれる。

そして、いつまでも、この幸せな笑顔を見せてほしいと願っている。

みんなが笑顔でいられるために……

みんなが笑顔になる街づくり・地域づくりを

一緒に考えていきませんか？

イキイキ笑顔人

自分らしく
輝いている人見つけた。



ファイルNo.9：村川 周一さん（60歳）

プロフィール：青森県生まれ。20代で創設した村川電気工業の社長業の傍ら保護司も務める。趣味はボクシングの他、自然の懐で楽しむ溪流釣り。家族は、妻、長男。嫁いた長女と次女に4人の孫がいる。吉川市在住

ノックアウトで新チャンピオンに

後楽園ホールのリングに立ち、試合開始のゴングが鳴ったら、声援も何も聞こえなくなりました。頭には、相手を倒すことだけしかない。打ち合いの最中、ある瞬間に自分の身体に何かスイッチが入ったようになって、右ストレートが出た。火事場の馬鹿力のような勢いだったと思います。それが決まって、ノックダウンをとりました。1分59秒。「ザ・おやじファイト」*ウエルター級の**新チャンピオン**になった瞬間でした。祝勝会では吉川市から応援に来てくれた皆さんや家族、友人たちと喜びを分かちあいました。

目標は「リングに上がること」

ボクシングの練習を始めたのは、ちょうど一年前です。還暦を間近に控え、このままでは体力が落ちてしまうばかりなので何かしたいと思っていたときに、目にしたのが、ボクシング教室の案内でした。20歳の頃、働きながらボクシングジムに通っていたこともあって、もう一度若い頃の自分を探したいという気分もありましたね。

「ザ・おやじファイト」*を知ったのは練習を始めてしばらく経ってからのこと。早々に出場を決め、試合に出ることを目標にした練習に切り替えました。教室だけではなくジムにも通い、週2回ほどコーチの指導を受け、後は自主トレーニングを重ねる日々。朝起き抜けのランニングや筋力トレーニング、打たれる恐怖心とも闘うスパーリング……。どれも、「リングに上がる」という目標があったからこそ続けられたのだと思います。

還暦目前でボクシングに挑戦！

おやじの本気で、見事チャンピオンに！

自分らしく輝いている人の笑顔っていいな……。

吉川市のPRも兼ねた「スーパーなまずマン」のリングネームでリングに立った村川さん。勝負より「リングに上がること」を目標に日々のトレーニングに励んだという村川さんに、イキイキ「笑顔」のわけを語ってもらいました

本気でがんばる姿を見せたかった

「本気でやること」は、とても大切なことだと思っています。本気さを示すには、頑張っている姿を見せるしかない。勝ち負けとか結果は、二の次なのです。自分の決めた目標に向かって本気で頑張れば、得るものは大きい。そのことを自分の姿で証明できて大きな満足を感じています。

試合後、同世代の友人たちから「元気がもたらえた」「負けてられない。何かしたくなった」「勇気が湧いた」というエールをたくさんもらいました。私がボクシングに挑戦したことが、他の人の夢の実現のきっかけになれば、こんなに嬉しいことはありません。



(2009/11/3 後楽園ホール)

*「ザ・おやじファイト〜全階級チャンピオンカーニバル」とは

33歳以降のボクシング愛好家に試合のチャンスを与えるために始まった企画。年一回、後楽園ホールで開催される。毎回、元プロボクサーなど豊富なキャリアの選手も出場し、高レベルな戦いが繰り広げられている。

柴野弁護士が答えるDV相談！

しばの法律事務所 柴野和善弁護士

www.shibano-law.jp

相談

DV被害の妻と子。逃げたいが子どもの学校はどうしたらいいの？

30代の主婦です。パートで子どもが学校に行っている間だけ働いています。

夫の暴力は、子どもが生まれた頃からありました。特にお酒を飲むと豹変して私だけではなく子どもにも暴力を振るいます。原因はわかりません。何か気に入らないと殴ってくるので、最近は顔を見るのもいやになっています。

別れてくれと話したこともありますが、いやだといえます。子どもを連れてどこかに避難したいのですが、そのような場所はあるのでしょうか？また、子どもは学校を変わりたいくないといっています。どうしたらいいのかが悩んでいます。



回答

あなたの未来は、夫のものではなくあなたのものであります。まずは相談を。

まず、安全な避難場所に心当たりがなければ、緊急一時保護施設（シェルター）に行く方法があります。婦人（女性）相談所が配偶者暴力相談支援センターの機能を有しており、そうした機関が、一時保護をしていることもあります。ただし、義務教育終了後の男子の同伴は禁止されますので、その場合は、児童相談所に子を預けることになります。シェルターは公的なもののほか、NGOなどの民間組織によっても設置されています。そうしたところで、一時保護を受けながら、生活保護受給を含め今後の生活のことなど、相談をしたらいかがでしょうか。

そして、夫に対しては、DV法の保護命令で、あなたやお子さんに近づかないように裁判所に命令してもらう制度もあります。この命令には、一定の要件が必要となりますが、この命令が出された場合、夫は、子どもの学校に行つて子どもに会おうとしたら、警察が逮捕することもできるだけの効力があります。なので、保護命令のことなども弁護士と相談してみてください。

ただ、保護命令が必ず出るわけではないことや、出るケースでも裁判所で命令が出るまでにある程度の時間がかかるので、お子さんが、いままでどおりの学校に通うことは、多くの注意が必要になってきます。なので、今後のお子さんとの生活環境も視野に入れて、学校を変わりたいくないと言っているお子さんとも、よく話し合った方がいいかもしれません。

DV相談は DV相談専用電話 ☎ 982-5968

あなたかあなたらしく生きられるように、夫、パートナーからのDVに悩んでいたら相談してみましょう。
相談受付日時：月～金（祝日、年末年始を除く）午前9時から午後5時まで

女性総合相談は 予約は ☎ 982-9685

- ・夫婦のこと、家庭のこと、仕事のこと、そしてあなた自身のことなどの女性総合相談の事前予約も受け付けます。
- ・毎月第2・4月曜日 午後1時から4時で市民交流センターおあしすで開催されます。

平成21年度吉川市男女共同参画推進市民企画事業委託事業

『自分らしく生きるとは。

～あなたのところが語るもの～』

早乙女紀代美 先生 講演会

東京ユング研究会KS相談室カウンセラー、白百合女子大学講師

2月15日(月)10時～正午 (受付9時40分～)

市民交流センターおあしす 多目的ホール



◎定員120名(予約不要) 入場無料

◎託児 定員有(対象1歳以上、保険料1人50円) 託児申込は、2/8までに下記の連絡先へ

主催 NPO 法人 よしかわ幼児教室おひさま園 ☎981-2166

NPOフォーラム

第4回市民広場

2月28日(日)

会場 市民交流センターおあしす 14時～ 映画上映・交流会



入場料 1,500円

私たちよしかわNPO連絡会は環境、福祉、子育てなど個々が様々なテーマを掲げ、吉川のまちづくりのために日々、活動しています。その根底にあるのは「地域で支える」ということ。そして大切にしているのが「人と人とのつながり」です。この映画にはまちづくりを担って頑張っている人たちの地域への思いがたくさん詰まっています。そしてその人たちがこの映画で「つながって」います。まさしく私たちが目指すまちづくりの原点だったのです…。

主催:よしかわNPO連絡会/吉川市/

「降りてゆく生き方」吉川市上映実行委員会

私たちの情報紙作成のお手伝いをいただける方を募集します。気軽に声をかけてください。

* 題字については、檜垣民子さんのご協力をいただきました。

発行 吉川市男女共同参画推進市民会議OB「笑がおの会」

問合せ 吉川市市民参加推進課男女共同参画・文化交流担当

〒342-8501 埼玉県吉川市吉川2-1-1

電話 048-982-9685 FAX 048-981-5682

